



# 長崎市 中島川 洪水ハザードマップ

長崎市ウェブサイト内  
ハザードマップページ  
QRコード

避難所・避難場所に関するお問い合わせ  
長崎市 防災危機管理室 095-822-0480

## 洪水時の避難行動

浸水の深さや建物の種類などによって、  
避難の仕方が違います

周辺の人と一緒に早めの避難を心がけましょう



- 避難所（建物）**  
災害により自宅で生活できない場合、一時的に滞在できる建物
- 避難場所（広場）**  
災害の危険から一時的に逃れるための広場など

避難所へ  
早めに避難しましょう!

逃げ遅れた場合は、浸水想定よりも  
高い2階以上などに避難しましょう



日頃の備えが大切!

- 非常持ち出し品の準備**  
非常に必要なものは、いつでも持出せるように準備しましょう(水、食べ物、貴重品など)
- 情報収集**  
インターネットやテレビ(データ放送)など、天気や災害に関する情報の入手方法を知っておきましょう
- 避難先までの道順**  
避難所・避難場所への道順は事前に調べておきましょう

気象など、  
情報に注意  
しましょう!

## 長崎市と洪水の関係

### 長崎市の弱点は風水害

地形の特徴  
平坦地が少ないから  
斜面地に住宅が多い

集中豪雨になると…

風水害の被害を受けやすい

河川の溢水  
市街地の冠水  
斜面の崩壊

だから備えが必要!

### 7.23長崎大水害

昭和57年(1982年)7月23日に長崎市を襲った集中豪雨は3日間で573mmもの降水量を記録。257人(当時の長崎市)の尊い命と多くの財産を奪い、経済活動・都市機能に甚大な被害を与えました。

死者 257 人

住家被害 全壊棟数 447 棟  
半壊棟数 746 棟

23日午後7時～午後8時  
111.5mmの雨量を記録



困ったときの対応・連絡先

長崎市役所 (代表) 095-822-8888

消防 (災害・救急) 119 / 警察 (事件・事故) 110

長崎市では、土砂災害のハザードマップも作成し、市役所で配布しています

## 情報をもとに避難しよう

避難の決め手となる3つの情報

気象情報  
注意報・警報など

雨の降り方  
周囲の状況

市からの  
避難情報

情報を確認して、自主的に早めの行動を心がけましょう  
川の水位が高くなった場合、下記のように市から「呼びかけ避難情報」を発令します

地域の防災訓練に参加しよう!

### 避難準備・高齢者等避難開始

避難準備  
避難に時間がかかる方は、早めに避難を開始



### 避難勧告

速やかに避難開始



### 避難情報の伝達

様々な手段で住民のみなさんに避難情報を伝えます

- 防災行政無線
- 市防災メール
- インターネット・SNS
- 緊急速報メール
- テレビ・ラジオ

住民のみなさん

- 防災行政無線
- 気象情報と避難情報をお知らせします
- テレビや電話でも内容を確認できます
- NBCテレビ dボタン→自治体情報→防災・防犯情報
- 電話 0180-999-002

### 避難指示(緊急)

ただちに避難開始



防災メール

登録制  
防災行政無線の放送内容をメールでお届けします

- 右上のQRコードを読みとり登録する
- 下記のメールアドレスに空メールを送る  
[bousai.nagasaki-city@raiden.ktaiwork.jp](mailto:bousai.nagasaki-city@raiden.ktaiwork.jp)  
その後、返信されるメールにて登録する

